

# 原水協活動 FAX News

発行:原水爆禁止日本協議会

電話03 5842 6031 FAX03 5842 6033

URL <http://www.antiatom.org/> Eメール [antiatom55@hotmail.com](mailto:antiatom55@hotmail.com) 2009年1月29日 No. 9

## 魅力いっぱいのビキニデーに参加しよう 被災55年

### 3・1ビキニデー集会プログラム

日時 = 3月1日(日) 13:00 ~ 15:30

会場 = 焼津市文化センター大ホール

#### オープニング

主催者あいさつ 川本司郎・静岡県原水爆被害者の会会長

来賓あいさつ 焼津市長(要請中)

メッセージ紹介 広島・長崎市長ほか

主催者報告 世界大会実行委員会

核兵器廃絶の声を、2010年にむけビキニから広島・長崎、世界へ



大石又七さん



有馬理恵さん



安齋育郎さん

コーディネーター 安齋育郎(立命館大学国際平和ミュージアム名誉館長)

・私の3・1ビキニ 大石又七(第五福竜丸元乗組員)

西脇 安(被災直後、大阪市立医科大助教授としてビキニ被災を調査した)  
マーシャル代表

・被爆者

・海外代表の紹介と連帯発言

久保山愛吉さん、マーシャルの人々の声を女優の有馬理恵さんが朗読します。

・各界リレートーク

#### 鈴木君代ミニコンサート

【プロフィール】京都生まれ。真宗大谷派僧侶。大谷大学卒業後、真宗大谷派宗務所(東本願寺)に勤務。

いのちや愛をテーマにした自作曲は50曲以上にのぼる。

集会アピール 提案・採択

エンディング

## 09年関西原水協学校開催 2010年へ核廃絶の確信深める - 京都

1月24、25日、09年関西原水協学校が京都で開かれ、関西各府県から97人が参加し、2010年にむけた核兵器廃絶への確信を深めました。宮城泰年・聖護院門主が歓迎と連帯のあいさつを述べました。水谷辰也・日本原水協事務局次長は、「2010年へ 新国際署名の意義と09年の運動方向」と題し、核兵器廃絶を宣言したオバマ米大統領の誕生など、核兵器をめぐる世界の劇的な変化を詳しく紹介。「核兵器のない世界を」国際署名を軸に運動を広げ、ピクニデー、平和行進、世界大会を大きく成功させようと呼びかけました。参加者からは、「どの講義もよくわかった」、「草の根の運動が世界と日本を動かしていることが実感できた」、「こまかい単位で署名の具体化が議論できる場を持ってほしい」などの感想、意見が寄せられました。

### 3・1パンフテキストに学習会ひらく - 千葉

船橋原水協は1月22日、「ひろがる『核兵器のない世界を』の声」と題して、安井正和日本原水協事務局次長を講師に学習会を開き16人が参加しました。安井氏は3・1パンフをテキストに、この2年間で核兵器廃絶の声が世界中で新たに大きな広がりを見せていることを紹介。そのような世界の流れの中で、昨年の原水爆禁止世界大会で呼びかけられた新しい署名「核兵器のない世界を」が、来年5月のNPT再検討会議をめざしてとりくまれていることの意義が明らかにされました。

参加者からは、「核兵器廃絶の署名には反対する人がいない。本当に広い人に呼びかけられる」、「アメリカの核戦略を進めていた元高官だった人が核廃絶を呼びかけるように変わったのはなぜか、その背景がわかって大変勉強になった」などの感想が出されました。

## 原爆症認定集団訴訟 範囲広げる判決 国は13連敗 - 鹿児島

原爆症認定を求める集団訴訟で1月23日、鹿児島地裁で原告2人について却下処分取り消しを命じる原告勝訴の判決が出されました。小田幸生裁判長は、2008年4月の「新しい審査の基準」で認定基準が緩和された後も、申請した疾病の一部が未認定の80代の男性原告2人に対し、未認定疾病と原爆放射線との因果関係を認め、原爆症と認定しました。小田裁判長は未認定の前立腺腫瘍(しゅよう)と甲状腺腫瘍の2疾病について「いずれもがんであり、一般的に放射線被ばくによって発症する可能性が認められている」としたうえで、「放射線に起因し、治療が必要という原爆症の認定要件を満たしていたと認めるのが相当」と判断しました。

### 今年初の原潜入港に抗議 - 神奈川

神奈川県原水協は1月28日、今年初の米原子力潜水艦「ハンプトン」の横須賀入港強行に対して米海軍横須賀基地前で抗議しました。神奈川県原水協は、米原子力空母の配備を阻止する三浦半島連絡会などと連名で第7艦隊司令官、在日米海軍司令官、米軍横須賀基地司令官宛ての抗議文を手渡しました。

抗議文は、原潜入港非公表措置をただちに撤回することを求めるとともに、米海軍が1月21日、「原子力空母ジョージ・ワシントンの原子炉メンテナンスを1月5日から実施している」と発表したことに対し、原子力空母の配備にあたっては「原子炉の修理は横須賀ではしない」との日米政府間での合意を踏みにじるものであり、即時中止を厳しく要求しています。また、原子力空母ジョージ・ワシントン横須賀配備、核兵器使用計画の撤回を求めています。

### 新春早々年度目標を突破 - 東京・武蔵野

武蔵野原水協は年末年始の行動で1246筆を集め、08年度の署名目標5000筆を超過達成しました。年が明けてからは元旦から3、4、6、9日の4回行動。3日の深大寺行動の際には、署名活動を見て感動した世田谷の夫妻から記念に写真を撮らせてほしいと声をかけられ後日写真と手紙が送られてくるということも。武蔵野原水協は、「核兵器のない世界を」国際署名の人口10%(13400筆)を達成するために、2月と3月は6、9日、また3月は3、4日のダルマ市でも署名活動に取り組もうと張り切っています。